

# 2015年7月19日 主日礼拝

司 会 ①秋葉兄 ②高山吉兄 ③広山兄

奏 楽

祈 禱 ①石橋兄 ②川田兄

賛 美 聖歌462番「我が生涯は」  
(花咲く野原のように) (主イエスをほめよ)

3つの愛

聖 書 ①②エレミヤ書29章10～14節 (P1094)  
③ 使徒行伝26章12～20節 (P227)

音 楽 Stand(韓国・ハレルヤ教会英語部ユース)

証 詞 ①②古川祐子姉(ハンナ会)

メッセージ ①②「人生を永遠に変えるみ言葉」 倉知契副牧師  
③ 「私のようにください」 大川従道牧師

賛 美 「慕いまつる主の」(581番・献金)

頌 栄 「グローリア」(138番) アーメン

祝 禱

「わたしが神に祈るのは、ただあなただけでなく、きょう、わたしの言葉を聞いた人もみな、わたしのようになって下さることを。」(使徒行伝二十六の二十九)

## 【大和ニュース】

☆東京カルバリーチャペルの「音楽礼拝」はセンチュリーB。4時50分開始予定。

ロビーでは静かにねがいます。ハイアット・リージェンシー。新宿駅西口小田急ハルク前より

ホテルまでシャトルバス無料。 \* 大和教会前バス出発3時半。予約者のみ。

(定員オーバーで困っています。お祈りください。)

・ 本日、入門講座Ⅲ、送迎駐車場奉仕者会、SS 教師研修会、アンサンブル、J. Pあり。

・ 今週も祈禱会を大切に！水曜夜と木曜朝。説教は坪井永城副牧師。

・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は石橋雄介補教師。

☆ ユーオーディア定期公演は土曜午後2時。オペラシティコンサートホール。お祈り下さい。

## 石の枕

「聖霊によらなければ、だれも『イエスは主である』と言うことができない。」(第一コリント12の3)。

私たち人間が、イエス様をキリスト(救い主)と認め、信仰告白できることは、人間の知恵や判断力によるのではなく、聖霊なる神様のお助けがあつてのこと、と聖書は言うのです。私たちが、主体的に、自分の意志力で決断し、教会に行き、牧師のメッセージを納得して、信じる。それは、主の恵みなので、とパウロ先生は強調している。

先週、私大川牧師は「リバイバルは始まっています！」と宣言した。まさに聖霊様にながされての告白であつた。

ゼカリヤ書4章10節には、「だれが、その日を小さな事としてさげすんだのか」とあるが、「その日」とは、神殿着工の日のこと、「下げ振り」とは、建築の垂直を測る道具のこと。

見たところ、神殿の「し」の字も顕れていないのに、神殿完成を描く信仰。各教会に何千人もの人々が、押し寄せてくるという現象が起こっているわけではないのに、「始まっている！」と公言する。

丁度、母胎に命が宿って、最初に動きを確認したような状態か。

キリスト教界を60年間も、ハッキリ観て来た者として、ハッキリ言えることは、主なる神様でないと出来ない神業が起こっていること。それを「小さな事」と軽く扱ってはいけない、ということを示されて、今、大胆に語っているわけです。

畏れながら申し上げます。東京カルバリーチャペルで、証詞された3人の変化、3人の受洗者のこと、これらは、完全に神様のお働きの結果と認め、聖名をほめたたえます。超スゴイことです。

私が赴任して、2700人以上の人々の受洗、生れ変わり、いやしの数々、みんなみんな、神様のお働き以外のなにものでもない。27人でスタートしたこの群が、このような大教会に成長したこと。これらは、本物のリバイバルです。本当に始まっているのです。私たちが、あわてふためくことのないように、ゆっくりして下さっています。土台がしっかりしたら、急成長します。聖書を読むこと、祈ること、何が起こっても感謝し、賛美すること。主に信頼されたら、爆発的加速度で——。 主よ！あわれみたまえ！！

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！  
Aコース:使徒行伝21章～25章 Bコース:詩篇28篇～46篇